

会議名	令和元年度第1回土浦市幼稚園連絡協議会（議事録概要）
日時	令和2年2月3日（月）15時00分から16時00分
場所	土浦市教育委員会 会議室1（ウララ2 7階）
出席者 （16名）	<p>【市立幼稚園】土浦幼稚園長・新治幼稚園長</p> <p>【私立認定こども園】土浦聖母幼稚園副園長，中央・新学幼稚園長，あおば台幼稚園長，ひたち学院幼稚園長，もみじこども園長，土浦みどり幼稚園副園長外1名，エンゼルススポーツ幼稚園長外1名，</p> <p>【私立幼稚園】天川幼稚園理事長，白帆幼稚園長，土浦日本大学高等学校附属幼稚園副園長</p>
協議結果	<p>(1) 「土浦市立幼稚園の再編計画」の変更について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新治幼稚園の園児減少が著しく，一定の教育水準維持が難しくなったため，再編計画を見直し，新治幼稚園の閉園時期を1年前倒しする内容を説明 <p><質問事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新治幼稚園が令和2年度末（令和3年3月末）に閉園するが，5歳児は令和3年度には土浦幼稚園に通園するのか。 <p>→新治幼稚園は令和2年度の4歳児（新入園児）募集を実施しなかったため，現在の4歳児が令和2年度5歳児になり，卒園して閉園する。</p> <p>(2) 就学前教育推進事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続を図るために，市内の幼児教育施設と小学校と連携しながら就学前教育を推進する目的及び進捗状況の説明 ・土浦市保幼小接続カリキュラム作成に向けた次年度以降の事業展開の説明 <p><質問事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・土浦市の保幼小連携の3つの力の柱等については理解できたが，幼稚園には土浦市以外居住の園児もいる。そのため，どのように保幼小連携を進めていけば良いのか，連携を保持できるのか。 ・「土浦市保幼小接続カリキュラム作成ワーキングチーム」において，土浦市の一定の基準が示されると思うが，点数付けをするわけではなく，指標として使用したいと聞いた。しかし，学校はどのくらいできているのか知りたいと思うので，点数など目に見える形で提示する必要があるのではないか。市側と現場側とで乖離が見られるが，どのようにするのか。 <p>→市としては到達目標を目指すのではなく，ある一定の力を付けて小学校に入学してもらいたいと考えて作成していく。そのため，マニュアルな</p>

どで細かい基準を設けることは考えていない。令和2年12月頃、土浦市保幼小接続カリキュラムが完成予定であるため、幼児施設においては、市の3つの力（生活する力・学ぶ力・かかわる力）を柱とし、これを意識しながらカリキュラムを作成してもらいたい。

- ・幼稚園ごとに方針やカリキュラムが異なると思うが、実際カリキュラムを進めていく中で、保幼小接続がうまくいかない場合、5月の保幼小連携協議会で調整してもらえるのか。

→保幼小連携協議会で具体的に話し合いを進めていく中で、各幼稚園からの意見を加味しながら、就学前教育連絡調整会議で調整したいと考えている。

(3) その他（情報提供）

- ・障害福祉課から障害福祉サービスの利用について
- ・こども福祉課から幼児教育・保育無償化に関する状況報告について